



Cisco DNA Center の不正管理アプリケーションパッケージのインストール

- [アプリケーション管理 \(1 ページ\)](#)
- [不正およびaWIPSアプリケーションパッケージのダウンロードとインストール Cisco DNA Center \(1 ページ\)](#)

アプリケーション管理

Cisco DNA Center はその多くの機能を、Cisco DNA Center コアインフラストラクチャとは別にパッケージ化された個別のアプリケーションとして扱います。ユーザは設定に応じて、必要なアプリケーションをインストールして実行し、使用していないアプリケーションをアンインストールできます。

メニューアイコン (☰) をクリックして選択します[System] > [Software Updates]。[ソフトウェアアップデート (Software Updates)] ウィンドウに表示されるアプリケーションパッケージの数とタイプは、Cisco DNA Center のバージョンおよびライセンスレベルによって異なります。使用可能なアプリケーションパッケージはすべて、現在インストールされているかどうかに関係なく表示されます。

パッケージの説明とそれが必要かどうかについては、[System] > [Software Updates] ウィンドウの [Updates] タブでそのパッケージの名前にカーソルをホバーしてください。

不正およびaWIPSアプリケーションパッケージのダウンロードとインストール Cisco DNA Center

始める前に



(注) SUPER-ADMIN-ROLE 権限を持つユーザのみがこの手順を実行することができます。

不正管理および aWIPS アプリケーションは、デフォルトでは Cisco DNA Center にインストールされていません。不正管理および aWIPS アプリケーションパッケージを手動でダウンロードして別途インストールする必要があります。

不正管理には CiscoDNA Essentials ライセンスが必要であり、aWIPS には Cisco DNA Advantage ライセンスが必要です。

アプリケーション管理手順は、[Software Updates] ウィンドウで実行できます。

1. Cisco DNA Center をインストールします。詳細については、[Cisco DNA Center 設置ガイド](#) を参照してください。
2. リリースノートに記載されているソフトウェア要件を確認します。詳細については、「[関連資料](#)」を参照してください。

ステップ 1 メニューアイコン (☰) をクリックして選択します[System] > [Software Updates]。

[ソフトウェアの更新 (Software Updates)] ウィンドウには、次のタブが含まれます。

- [Updates] : システムとアプリケーションの更新が表示されます。[System Update] では、インストールされているシステムのバージョンと、Cisco Cloud からダウンロードされ、利用可能なシステムの更新が表示されます。[Application Updates] では、Cisco Cloud からダウンロードおよびインストール可能で、使用可能なアプリケーション、アプリケーションのサイズ、および適切なアクション ([Download]、[Install]、[Update]) が表示されます。パッケージにカーソルを合わせると、使用可能なバージョンと基本的な説明が表示されます。
- [Installed Apps] : インストールされているアプリケーションパッケージが示されます。

(注) [Software Updates] ウィンドウに移動すると、接続のチェックが実行され、ステータスが表示されます。接続の問題がある場合、[Software Updates] ウィンドウには新しい更新が表示されません。

ステップ 2 不正および aWIPS アプリケーションをダウンロードするには、[Software Updates] > [Updates] > [Application Updates] でそのアプリケーション名の横にある [Install] をクリックします。

不正および aWIPS アプリケーションを更新するには、[Software Updates] > [Updates] > [Application Updates] でそのアプリケーション名の横にある [Update] をクリックします。

(注) [Installed Apps] ウィンドウでアプリケーションのバージョンを確認して、アプリケーションがすべて更新されていることを確認します。

ステップ 3 パッケージをインストールした後、不正管理アプリケーションを有効にする必要があります。

- a) メニューアイコン (☰) をクリックして選択します[Assurance] > [Rogue and aWIPS] の順に選択して不正管理および aWIPS アプリケーションを有効にします。
- b) [Rogue Management] ウィンドウの右上隅にある [Rogue] ドロップダウンリストから、[Enable] を選択します。

これにより、シスコ ワイヤレス コントローラ と Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ の不正 AP 検知が有効になります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。